

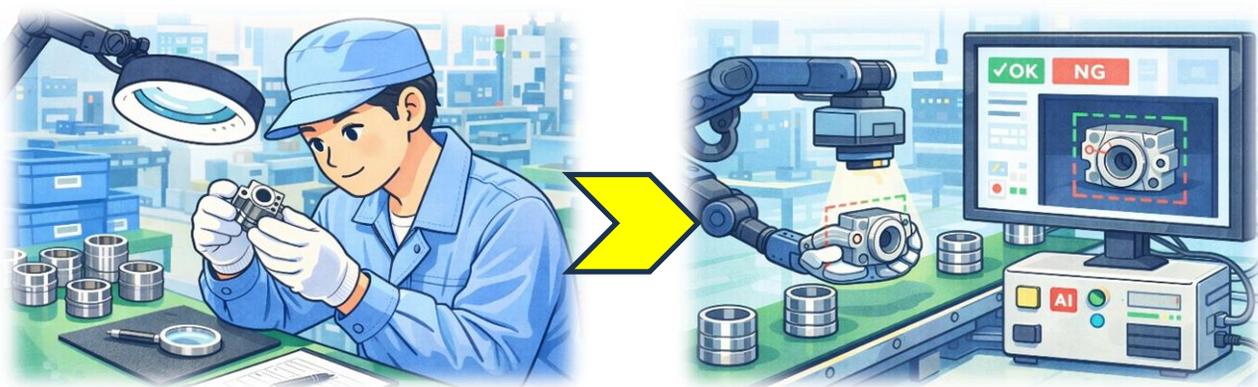
# 検査工程をAI画像検査で効率化！！

## 生産現場AI活用相互研鑽事業

### 基礎コース（画像分類）

## 参加企業募集！

宮城県では、県内自動車メーカーの生産現場におけるAI画像検査のノウハウを展開し、「生産現場内でのAI活用人材育成」「生産ライン改善・生産性向上」を目指す「生産現場AI活用相互研鑽事業」に参加する企業を募集します。AI活用による検査工程の省人化・自動化を検討する県内製造業者の皆様、ぜひ奮ってご応募ください！



#### 事業概要

支援対象となった企業の従業員を対象に講座等を実施し、生産現場内でAI画像検査を活用できる人材を育成し、生産ラインの改善・生産性向上を図ります。

#### 講座内容

良品・不良品の画像をAIに学習させ、自動で製品のOK/NG判定を行う「画像分類」の講座を実施するとともに、検査工程への実装を支援します。詳細な学習内容・スケジュール等は裏面をご覧ください。

#### これまでの改善事例紹介

<改善前：目視による図面と製品の突合>

- 図面・製品の突合で  
首振り800回/日…
- 不良流出の心配から  
見直し回数も増加…



<AI画像検査導入後>

- AI検査導入で首振り回数大幅軽減！！
- 不良流出の心配からも解放！！
- さらに、検査時間は76%軽減！！

※表面に掲載の画像はChatGPTの生成AIで作成しています。

— 申込・問合せ先 —

宮城県経済商工観光部自動車産業振興室 担当：家口・菅井  
TEL：022-211-2533 E-Mail：jidoushag@pref.miyagi.lg.jp

## 講座内容詳細

実施時期	講座回数	主な学習内容	講師	会場
4～5月	4～5回程度	プログラミング学習 (Python)	宮城県 産業技術総合センター	宮城県 産業技術総合センター
6～7月	4～5回程度	I/O、カメラ取扱い	宮城県 産業技術総合センター	宮城県 産業技術総合センター
8～9月	4～5回程度	AI学習（画像分類）	宮城県 産業技術総合センター	宮城県 産業技術総合センター
10～2月	4～5回程度	号口化（実装トライ）	トヨタ自動車東日本 株式会社	応募企業の会議室 及び生産現場

- ※ 具体の講座開催日程については追って調整させていただきます。
- ※ また、1回あたりの講座時間は概ね午前10時から午後4時までが目安ですが、この点も追って調整します。
- ※ 実施時期や講座回数は学習進捗や取組テーマ（どのような改善をしたいか）により、多少前後・増減します。

### 受講者について

支援対象となった企業には従業員2名程度を上記講座に派遣いただきます。従業員のプログラム経験は問いませんが、生産現場・工程・改善をよく知る方の受講を推奨します。

なお、従業員派遣にあたっては、派遣元工程の勤務割当調整等にご配慮をお願いします。

### 参加費用

講座受講料は無料ですが、受講に必要となるAI学習用ノートPC、カメラ、センサ等の機材は支援対象企業の負担によりご準備ください（従業員1名あたり概ね55～60万円程度）。

必要機材については受講決定後にご案内します。

### 募集企業数

募集企業数は1社です。必要に応じて応募のあった企業を訪問し、AI画像検査導入を検討する工程等についてヒアリング・生産現場確認を行うこととし、応募企業が2社以上の場合、AI画像検査導入による生産性向上・改善の効果見込みにより選考を行います。

なお、**技術的に対応困難と判断される工程・検査対象についてはお断りする場合があります。**

※ 目視でも確認できるような検査は比較的対応可能です。

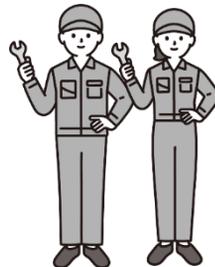
（例：組立工程における部品有無判別や取り付け間違いなど）

※ 拡大鏡、顕微鏡で確認するような細かい傷の検査などは対応困難となる可能性が高くなります。

### 応募方法

下記のQRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を記入、必要事項を記入の上、ご応募ください。

お申込みは  
こちらから



### 応募期間

令和8年2月24日（火）から令和8年3月11日まで（水）

※ 応募者多数の場合は早期に募集を終了することがあります。